

# 2021年度 近江兄弟社高等学校 学校評価

## 2021年度の重点教育目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>・建学の精神のもとリベラルアーツ教育の実践の積み上げを図り、「いのちを大切に教育」をすすめる。</li> <li>・平和を希求し、人類愛に富む、知性豊かな国際人を育成する。</li> <li>・生徒理解に努め、クラス制の充実を図り、個性を伸ばす教育を目指す。</li> <li>・主体的な学びの態度を育成し、ICT機器の活用を進め、学力および探究心の伸長に努める。</li> <li>・自主・自治の精神、社会性・集団性を養うため、生徒の自主活動を重視し、スポーツ・文化活動の推進を図る。</li> <li>・大学や企業、地域社会との連携を柱に、生徒に豊かな学びの場を提供し、キャリアアンカー構築に向けた教育を追求する。</li> <li>・語学教育の充実、国際交流事業推進に取り組み、グローバル化への対応を図る。</li> </ul>
--

領域	設 問	自己評価	総合評価	備考
1 建学の精神/教育理念	建学の精神や教育理念が教育活動の中で大切にされている。	A	A	教職員・生徒・保護者
	礼拝活動など宗教教育は生徒の成長に寄与している。	A	A	教職員・生徒・保護者
	学科やクラス(ICC・ASC・GLC・HNC)の特徴を活かした教育が生徒の成長に活かされている。	A	A	教職員・生徒・保護者
2 学習指導	教員は教材や教授法に工夫を凝らし、丁寧でわかりやすい授業に努めている。	A	A	教職員・生徒・保護者
	授業の進め方が生徒の興味関心を引き、学習意欲を高めることにつながっている。	B	B	教職員・生徒・保護者
	授業において、iPadなどICT機器の活用がすすんでいる。	A	A	教職員・生徒・保護者
3 生徒指導	家庭学習(課題など)の量や内容は適切である。	B	B	教職員・生徒・保護者
	悩みや困ったことがあった時、教員(担任以外を含めて)に相談することができる。	A	A	教職員・生徒・保護者
	挨拶、礼儀、服装、スケジュール管理など生徒が基本的な生活習慣を確立させる指導ができています。	A	A	教職員・生徒・保護者
4 進路指導/連携教育	教職員集団が一致して校則を守るよう指導している。	B	A	教職員・生徒・保護者
	授業や課外学習(エクステンションプログラム)などの学校の学習で、希望する大学受験に対応している。	B	A	教職員・生徒・保護者
	ホームルームやヴォーリズアワーの時間などに将来の進路や生き方について考える機会がある。	A	A	教職員・生徒・保護者
	生徒の興味・関心・適性に応じた進路選択ができるような進路指導を行っている。	A	A	教職員・生徒・保護者
5 特別活動/課外活動	進路および学習指導に関する説明会・懇談などが充実している。	A	A	教職員・生徒・保護者
	大学デーや学部学科セミナー、大学訪問、連携講義などの高大連携事業は生徒の進路選択に有効である。	A	A	教職員・生徒・保護者
	研修旅行、留学制度、留学生受け入れなどの活動が、生徒の国際性の向上に寄与している。	A	A	教職員・生徒・保護者
	学園祭(虹隣祭)や委員会活動、ボランティア活動は充実しており、生徒の成長が実感できる。	A	A	教職員・生徒・保護者
6 保護者連携/広報	目先のことばかりだけでなく、幅広く人生や生き方についても考える機会を与えている。	A	A	教職員・生徒・保護者
	部活動は充実している。	A	A	教職員・生徒・保護者
	学校からの通信や文書、緊急メールなどで学校の様子が家庭によく伝わっている。	A	A	教職員・生徒・保護者
	ホームページの内容は十分であり、タイミングよく適切な情報が提供されている。	A	A	教職員・生徒・保護者
7 学校図書館	保護者はPTA活動(総会、研修会、署名活動など)に積極的に参加している。	A	A	教職員・保護者
	高等学校の情報が地域に十分に発信されている。	B	B	教職員・生徒・保護者
8 人権教育	生徒は読書、授業、休み時間や放課後の居場所、イベントなどで図書館を利用している。	C	B	教職員・生徒・保護者
9 保健・安全指導	学校は、お互いの人権が尊重されるクラスづくりや学校づくりに努めている。	A	A	教職員・生徒・保護者
	学校は防犯、防災をはじめとする安全管理や、病気予防・保健衛生の対策にしっかりと取り組んでいる。	B	A	教職員・生徒・保護者
10 事務・管理	個人情報保護や管理に注意を払い、文書管理等を適切に行っている。	A	A	教職員・生徒・保護者
	教育に関わる施設・設備の保全や学校環境の整備につとめている。	A	A	教職員・生徒・保護者
11 その他	教職員は、職務にふさわしい服装、節度ある行動、態度をとれている。	B	A	教職員・生徒・保護者
	学校は、教育を行う上で十分な施設・設備を備えている。	B	A	教職員・生徒・保護者
	保護者にとって、学費負担は大きい。	C	C	教職員・保護者
	本校への入学を親戚、友人、知人に勧める。	A	A	教職員・生徒・保護者

(注)

- ・評価表の見方 5月 学校の教育目標にもとづいた評価項目の公表  
12月 評価の実施(12月までの教育活動に対する評価)  
3月 総合評価の公表(年間の教育活動に対する総合評価)  
※ABCDの4段階評価で示す。
- ・評価者は教職員、生徒、保護者、その他学校関係者による。(項目によりすべての評価者によらない場合がある。)
- ・ABCDの基準は、肯定的な評価が75%以上をA、50%以上75%までをB、25%以上50%までをC、25%未満をDとする。